



# Kainan East Rotary

DISTRICT 366

CLUB WEEEKLY BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 2-4363  
 例会日 毎週月曜日 12時30分 於海南商工会議所 4 F ホール  
 会長 前窪紀文 幹事 田岡啓一 会報委員長 河尻鳩親

第7回 例会 昭和50年8月25日(月) 於海南商工会議所

1. 開 会 司 会 松 田 一 郎
2. ロータリーソング 「手に手つないで」
3. 昼 食
4. 会員総数25名 出席者数22名 出席率88%
5. ビジター 鎌田富士夫氏(和歌山東R.C)
6. メイキャップ 追田博司君(8月15日和歌山南R.C) 中尾公彦君(8月20日海南R.C) 鳥村佳郎君 上田文亮君(8月21日和歌山東R.C) 前窪紀文君 田岡啓一君(8月23日県下会長幹事会 於海南)
7. 会長報告
  - 8月7日付でガバナー事務所より認証の通知がありました
  - 東京国際大会(1978年)拠出金1人8,000円(全期)才1回1,000円
  - 各委員会の計画案を報告書様式で提出して下さい。(ガバナー公式訪問に備え、委員会資料に基いて作成)
  - 予算の審議のお願い
8. 幹事報告
  - ◎ 8月7日付をもってR.Iより認証の伝達がありました。追って認証式も行われますので会員一致団結して進みたいと思います。和歌山西R.Cからジョイントでという話があります。和歌山西R.Cでは既に準備委員会が発足、海南東R.Cも出来るだけ早く準備委員会の発足をとっていますそれにつきまして理事会に委任させて頂きたい。
  - ◎ 県下、会長、幹事会の報告
    - (1) 世界社会奉仕について  
開発途上の国々の地域社会が必要とすることについて援助することが、世界社会奉仕の定義で、9月15日からその週間に入る。

援助を求める側からR.Iに申請し、又援助する方もR.Iを通じて援助(奉仕)という形がとられる。各クラブ個々に行う場合と、クラブ同志がジョイントしてその援助する場合とがあります。

先般、海南東R.Cへもそのアンケートが来ましたが、他クラブとジョイントでやっていこうということで回答しました。(1人2,000円の予算)

※ 援助を求める国々は韓国、インド、パキスタン、ブラジルペルー、フィリピン、スリランカ、ネパール、マレーシア等。特に韓国は大きな問題が多く、例へば師範学校へ教科書を送って欲しいとか、農機具を、とか身体障害者への援助等々、又東南アジア諸国では機械類、写真機、学用品等の要請があります。

(2) 青少年問題について

インターアクト、ローターアクト、奨学金制度、招待学生身体障害児童の援助の五つの課題について、地域社会の現状にそくした奉仕活動の推進について話し合われました。

◎ 1978年に開催の国際ロータリー東京大会の抛出金の件7月1日現在の人数で通知があり、1人当たり8,000円(全期)が1回～が6回の分割払い。本日が1回分(75年7月)1,000円をお納め下さい。

次回からは会費と共に納入して下さい。

◎ 委員会の事業計画案等については、各委員会で審議して頂いて幹事まで文書で提出をお願いします。  
本日、社会奉仕委員会、青少年奉仕委員会より提出されました。

◎ 理事会開催の通知 9月1日P.M.7.30～ 於海南商工会議所3F 議題 認証式準備委員会の発足について

◎ 1975～76年度収支予算案の説明…会計 上南雅庭 異議なく承認されました。

9. ニコニコ箱 会員誕生祝 前窪紀文君 松田一郎君  
奥様 “ 河尻夫人 追田夫人

◎ 次回例会

昭和50年9月1日(月曜日)12時30分 海南商工会議所

○ ゲスト 玉置圭四郎氏 (海南R.C) 年次大会のスライド

昭和50年9月8日(月曜日)12時30分 海南商工会議所

○ 世界社会奉仕活動のスライド放映(予定)

昭和50年9月22日(月曜日)12時30分 海南商工会議所

○ ゲスト 国際ロータリー理事 原田秀雄氏 (大阪北R.C)  
パストガバナー